



なんぶ

議会だより

第75号

令和5年3月議会
発行/令和5年5月

ジャンピング シーズン
さあ Jumping season !
レッツ ダンシング トゥーゲザー
Let's dancing together !!



スポnetなんぶダンスチーム「N.A.N.B」とプロダンサー「HALUNA」さん(中央)

- 3月議会審議結果 ……………2～5
- 議長挨拶・一般質問ダイジェスト…6
- 一般質問……………7～15
- 令和5年度町政要望への回答（総務経済）
……………16～17
- 議会活動日誌……………18
- 挑戦者たちVol5……………19
- 町議会広報探検隊……………20

右のQRコードから「議会だより」が見られます。



令和5年度
当初予算

一般会計

賛成 10人
反対 3人

歳入・歳出 77億4700万円
賛成多数で可決

討論

反対

コロナで景気が停滞、住民の暮らしが大変な中で町ができることは公共料金を引き下げて応援すること。町づくりのあり方について地方創生交付金ばかりでなく環境問題と再生エネルギーを重視した予算に転換していくべき。保育園のあり方について、民設民営にするメリットが見えない。公共交通政策について抜本的な取組みを位置付けるべき。以上の点から反対する。

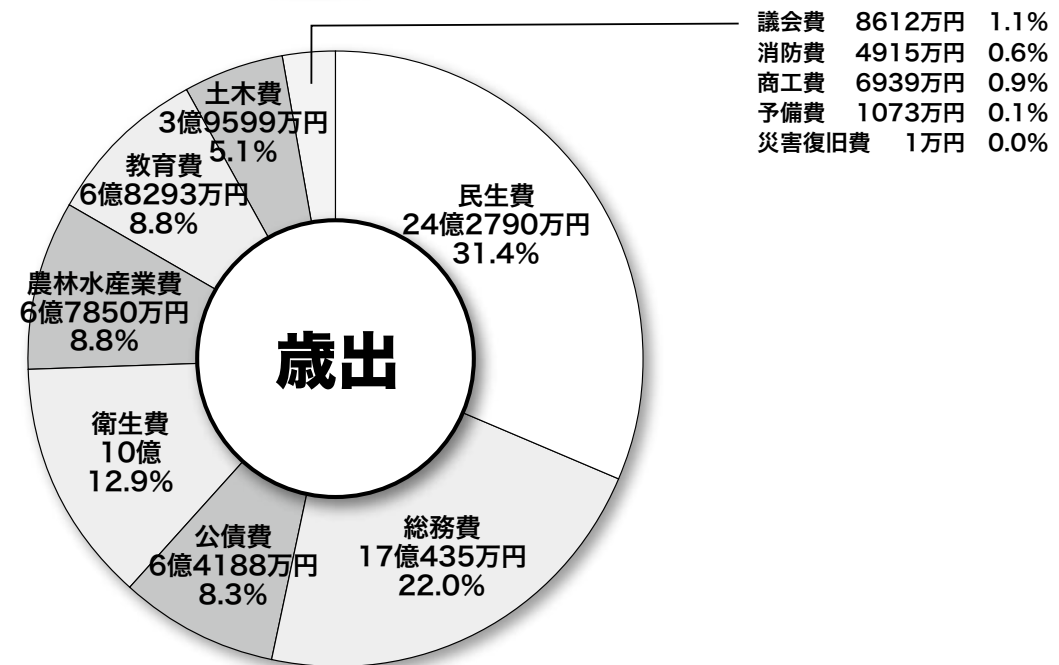
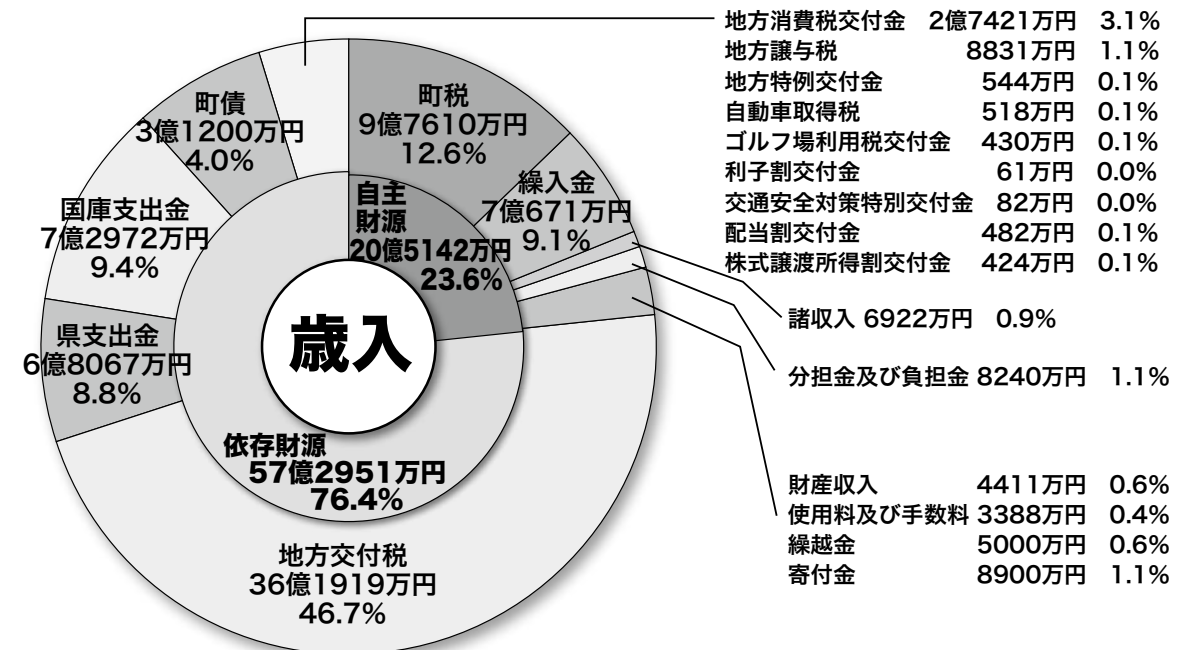
賛成

フルーツロード構想を契機とした町づくりが一步踏み出したと思う。第一次産業に力を入れてこれを応援していくべき。ローカル電子マネーについて少子高齢化の中でいかにして町民を守っていくのかという姿勢が見える。住民とつながる役場推進事業（通称テノヒラ役場）ではスマートフォンで各種手続きなどができて町民の利便性向上に期待できる点から賛成する。

議員名（議席番号順）	埕田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
令和5年度一般会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

3月
定例議会

令和5年度3月定例議会は2日（金）から23日（木）まで開催された。令和5年度一般会計・特別会計、条例の制定、令和4年度補正予算など28議案、1件の陳情、5件の発議案が審議された。



令和5年度当初予算一般会計の主な事業

- 新 里山テレワーク促進事業** 220万円 企業研修やテレワークの誘致、都市部企業を対象としたモニターツアーを実施する。
- 新 地域活性化企業人(企業人材派遣制度)事業** 810万円 (株)ニコン日総プライムの人材を南部町へ誘致して持続可能なまちづくりに取り組む。
- 新 出産・子育て応援交付金事業** 560万円 妊婦に対して妊娠時に5万円、出産時に5万円の支給を行う。
- 新 乳児紙おむつ支援事業** 3000万円 新生児（1歳児も含む）に対して乳児にオムツチケットを支給する。
- 新 産地生産基盤パワーアップ事業** 1868万円 大豆・麦の収益向上につながる農業機械の導入に補助を行う。
- 新 がんばる地域プラン支援事業** 1099万円 果物の生産振興のため、新たな担い手の誘致と育成に取り組む。
- 新 農地耕作条件改善事業(フルーツロード構想)** 1億1190万円 会見地区の果物の再生・新規就農に向けた研修、イチゴ栽培ハウスの生産を振興するために、五色ヶ丘果樹団地を町で整備する。
- 新 地域活性化ポイント導入事業** 3978万円 南部町内で経済循環をするために南部町版地域通貨を導入する。
- 新 テノヒラ役場** 302万円 役場の開いていない時間でもスマホを活用した各種手続きが行えるようにする。

なんぶ暮らしの予算を審査

発議案1号 南部町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について

賛成多数で可決

討論

反対 この条例は個人情報ファイルを作って個人情報を流す可能性が大いにある。従来の基本的な個人情報は守るべき立場から反対。

賛成 国が3つの法律を統合して新しい個人情報を作った。この条例がなければ、情報開示を求められた時に対応が出来ないので賛成。

議員名(議席番号順)	埒田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
発議案1号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

発議案2号 南部町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条の一部改定について

賛成多数で可決

討論

反対 住民の暮らしが大変な時に自ら提案して自ら決めることはお手盛りだとの批判を免れないので、反対。

賛成 人事院勧告を受けて職員の給与と同時期に改正するべきであり、賛成する。

議員名(議席番号順)	埒田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
発議案2号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

発議案5号 「安保関連3文書」閣議決定の撤回、「的基地攻撃能力」の保有や防衛費2倍化に反対する意見書

賛成少数で否決

討論

反対 憲法9条が禁止しているのは侵略戦争であり、反撃能力は憲法違反ではない。日本は真の独立国家としてふさわしい防衛力、防衛費を備えなければならないので反対。

賛成 「安保関連3文書」の閣議決定は憲法に違反する。防衛費の2倍化には財源がきまっておらず、増税になる。よって賛成する。

議員名(議席番号順)	埒田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
発議案5号	×	○	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○	○

発議案6号 普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全保障を求める意見書

賛成少数で否決

討論

反対 国もこの問題の存在を認めており、問題解決に努力している。意見書提出まで必要はないと考え、反対する。

賛成 米軍機飛行に伴う落下物の問題、有機フッ素化合物による土壌汚染の問題であり国に対して行っていくべき問題であり、賛成する。

議員名(議席番号順)	埒田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
発議案6号	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○

議案第1号 令和4年度一般会計補正予算

賛成多数で可決

討論

反対 保育所あり方検討委員会15名のところ公募委員が無く10名であったこと、パブリックコメントの募集についてももっと真摯に取り組むべき。

賛成 今回の補正は、一番大きなものが除雪費であり、その他の多くが実績による補正予算となっており賛成する。

議員名(議席番号順)	埒田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
議案第1号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

議案第9号 南部町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

賛成多数で可決

討論

反対 住民生活が大変なときに何ら公共料金に手を打たない状況の中で特別職の手当を引き上げるとは住民の賛同が得られないと判断するため反対する。

賛成 人事院勧告に準ずるものとして改正するものであり、特別職でも生活給に該当するものとして賛成する。

議員名(議席番号順)	埒田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
議案第9号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

議案第17号 令和5年度南部町国民健康保険事業特別会計予算

賛成多数で可決

討論

反対 公共料金の引き下げを求めており、国民健康保険についても引き下げを求め反対する。

賛成 当初予算については、保険税を決定するものではなく今後の運営協議会で決定していくこと。保険税を下げろということは分かるが、今おかれた状況理解いただき賛成する。

議員名(議席番号順)	埒田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
議案第17号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

議案第18号 令和5年度南部町後期高齢者医療特別会計予算

賛成多数で可決

討論

反対 健康保険を年齢によって後期高齢者などと分けることは差別に値する。後期高齢者は年金生活者であり、年金は下がり負担は増えるという厳しい状況であり、反対する。

賛成 後期高齢者制度については、以前から認知をされている。低所得対策として7割、5割、2割軽減制度が充実している。今後の負担増については精査すべきと思うが予算の中身については問題ないと思うので賛成する。

議員名(議席番号順)	埒田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
議案第18号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

令和5年3月議会を終えて

南部町議会議長 景山 浩

令和5年3月議会定例会が3月2日から13日間にわたり開会されました。

執行部提案28議案、陳情1議案、議員発議6議案の合計36議案の審査を行い、執行部提案については全議案を可決、陳情1議案を採択、議員発議については4議案を可決、2議案を否決としました。

今回の議会は、令和5年度当初予算審査が中心的な審議事項で、「果物のまち南部町」を売り出すとするフルツロード構想推進のための果樹団地整備、また、物品やサービスの町内での購入を促進するためのカード型の地域通貨導入事業が大きな目玉事業です。議会としても適正な事業執行や事業成果実現のために、定期的な進捗確認や意見具申を行っていかねばならないと考えています。

4月は、統一地方選挙が行われており、県議会議員選挙、町村議会議員選挙とも無投票が予想される自治体があり、議論が起こっています。立候補者が無いこと自体に関して議会や議員ができることは限られますが、議会が活発に活動し、成果を上げる姿を見ていただくことや、地域社会が住民代表としての議員を生み出し得る活力を維持できるような政策提案を行うことに関しては、我々にも責任の一端があるのではないかと感じています。

あなたの声を

町政に問う！



【質問の通告】
一般質問は、議案と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【一般質問の時間】
定例議会において行われ、南部町は議員からの質問時間は30分と定めている。町民皆様の声を町政に問います。

令和5年3月定例議会一般質問ダイジェスト

議員名	発言時間	質問事項
1 荊尾 芳之	30	1 保育園統合と土地利用計画
		2 人口減少対策・少子化対策
2 長束 博信	30	1 子育て教育環境
		2 学校教育環境
3 三嶋 義文	20	1 保育園の統合計画
		2 地域活性化
4 板井 隆	30	1 除雪、雪害対策
		2 人口減少対策
5 仲田 司朗	30	1 西伯病院の今後の経営方針
		2 発達障がいの可能性のある児童生徒
6 亀尾 共三	30	1 物価高騰対策
		2 今後の除雪対策
		3 マイナンバーカード
7 真壁 容子	30	1 ゴミ問題
		2 学校給食の無償化
		3 町立保育園の民間移管計画の中止
8 加藤 学	30	1 インボイス制度
		2 高校生の通学費
		3 増税
9 細田 元教	30	1 アフターコロナ施策
		2 地域振興協議会の今後の対応

一般質問

保育園統合と土地利用計画

Q 統合する新園の運営は

A 伯耆の国と協議をはじめ



い現段階では、正確な土地取得関連予算が計上できないと判断して当初予算への計上は見送った。

荊尾 さくら保育園とつくし保育園の統合について、い

つどこにどのような保育園を建て、どう運営していくのか。まず、建設場所について問

町長 令和5年1月末に、南部町立保育園統合に係る基

本構想のパブリックコメントを受け最終決定をした。そして、その中で3か所の候補地を選定し、あり方検討委員会の中で点数評価した。その結果を参考に地元や関係機関と調整を図り、出来るだけ早期に決定する。

荊尾 新年度予算に用地取得費が計上しない理由を問

町長 建設場所が決定してい

荊尾 新園の運営は伯耆の国に依頼すると町長は発言しているが、相手方と協議は行っているか問う。

町長 令和5年度では、建設場所の決定後に具体的な建設スケジュールを検討する。このスケジュールに合わせて伯耆の国とも協議をさらに深めていく。

荊尾 保育園の建設場所は、将来、町の事業を進めていく上で、とても重要な決定になる。今後の関連事業等で影響が非常に大きい。町の土地利用計画が必要だと、以前から提言しているが、どうか問う。

町長 建設場所が決定してい

人口減少対策・少子化対策

Q 子供の誕生には結婚支援が必要では

A 結婚支援の登録会費を町が全額負担

荊尾 新年度で、人口減少対策や少子化対策はどう行っていくかを問う。

町長 令和5年度は、ファミリーサポート事業の拡充をする。さらには、経済的な支援として、乳児へのおむつ支援を始める。

荊尾 子どもの誕生のためには結婚支援が必要だと考えるがどうか問う。

町長 令和5年度は、鳥取県が業務委託をしている結婚支援センターえんとりーへの登

記録料を全額町費負担で行う。婚活を希望される町民に選択肢の一つとして利用して欲しい。

町長 令和5年度は、鳥取県が業務委託をしている結婚支援センターえんとりーへの登



子育て教育環境

Q 基本的な考えと支援拡充は

A 支援内容は今後も随時見直し充実させる



ながつか ひろのぶ 議員
長束博信



進本部会議で議論を深めていく。

長束

子育てに関係する施設で働く方たちの支援（賃金）も充実が必要と考えるがその考えはあるか。

町長

町の職員及び会計年度任用職員も人事院の勧告制度によって決定しているのをご理解頂きたい。全国でエッセンシャルワーカーの不足と低賃金が課題であると言われており、人材確保と処遇改善へ向けて全国町村会を通じて国に働きかけたいと考えている。

長束

人口減少を食い止めていくための新たな構想、支援策の考えはないのか。

町長

子育て教育環境に加え、少子化対策には結婚支援を充実させていくことが必要と考え、結婚支援センターえんとりーマッチング登録に対して支援していく。

学校教育環境

Q ICT教育は成功しているのか

A 用途に応じて使い分け、学びを深めている

長束

働き方改革で教職員の働き方は改善されたのか。指標の一つ残業時間に変化はあったのか。

教育長

時間外業務で年間360時間以上あった教職員は5校合計で24名で、令和元年度に比較し31名の減少となっている。削減によって生まれた時間は、児童生徒との関わりや十分な教材研究の時間とすることが大きな目的のひとつであり、今後の課題だ。

長束

ICT教育のタブレット教育は何を行っているのか、成功していると言えるのか。又、先生方の負担に変化はあったのか。今後進め方はどうするのか。

教育長

児童生徒は、探究的な課題での情報収集、国語や理科でのグラフ資料を含めたレポート、ペアで英会話の録音による発音練習など、導入から2年で用途に応じて使い分け、学びを深めている段階だ。

タブレット端末の機能や利用するアプリは過渡期で負担あるが、学習内容の多様化を進め、学校評価や学期ごとのアンケート集計を自動に切り替えることや自動採点ソフトの導入などで負担軽減を図っていく。

長束

未来を生き抜くため学校教育の中でどのような力が必要と考えているのか。又、どんな環境が必要と考えているのか。

教育長

ソサエティ5.0の新しい時代を生き抜く力として、「まち未来科」の中で、ふるさと愛着力、将来設計力、社会参画力、そしてそれらを支える人間調整力を身につけてほしい4つの力を示している。又、環境は学校だけでなくコミュニティ・スクール等を通じて地域全体を教育の環境と捉えることが重要と考えている。

保育園の統合計画

Q 保育園の跡地や園舎の今後は

A 有効利用について検討中



みかみ よしふみ 議員
三嶋義文



営主体、定員規模について知らせている。

また、基本構想の策定にあたり、パブリックコメントによって町民から広くご意見をいただいている。

三嶋

9月議会に続き、公道は令和4年度に基本計画と場所の選定、用地取得を検討することの事だったが、現時点での計画の進捗と今後の進め方について伺う。

町長

基本構想を作成するため、保育園あり方検討委員会を設置し、議論していただいた結果、本年1月に決定し公表している。

三嶋

現状では、本年度中に場所を決定し、令和5年度に用地取得。令和6年度に用地造成が出来るよう進める。状況をどのように町民に知らせてきたのか。

町長

令和4年10月号において、保育園統合の必要性や運営のあり方について、十分ご理解

町長

基本構想については、パブリックコメントで保育園のあり方について、十分ご理解

地域活性化

Q それぞれの地域の活性化施策は

A コミュニティーと地域経済の再生

三嶋

合併から20年が経過し、地域振興協議会や各種団体によって活動がされてきているが、近年、新型コロナウイルスの影響でイベントやコミュニティーの場がなくなり余計に活気を失ってきているように感じる。

町長

まずは、コロナ禍で弱ったコミュニティー、地域経済の再生を行う。

三嶋

各拠点を活用しながら、希薄になった地域のつながりを取り戻したいと考えている。

現在の保育園は2園ともそのまま有効活用が出来るものと考えており、民間利用も含めて有効利用について検討中。

町長

経済の活性化については、商工会と連携して「地域活性化ポイント」を導入し、地域循環型経済、住民活動が地域貢献、地域経済に資する仕組みを構築して、全体の活性化に取り組みたい。

三嶋

地域振興協議会との関わりを密接にして、活動支援と事務局員の処遇改善をすべき。今後、地域福祉や防災活動といった地域に必要な不可欠な事業に取り組みがソフトしてきている。行政や関係機関がしっかりと関わってほしい。

除雪、雪害対策

Q 町民の生活の安心安全の対応について

A 今後、町民への情報発信が必要である



板井 隆 議員



背景

大雪が降れば、除雪対策、学校の休業、ハウス等農業被害など、町民の生活に様々な災害、被害があったと思われる。

板井

除雪の対応について、町民からの申し入れと、その対応は的確であったか。対応と課題について。また、独居世帯等の安否確認対応について問う。

町長

1月24日から25日にかけて町内では60〜80センチとなり、住民に多大な影響があったと思われる。建設業者等で精いっぱい対応をしたが、除雪機材の機能を超える積雪であった。

住民から、除雪状況について多くの問合せがあった。除雪の遅れを防災無線で伝え



板井 農業施設の被害状況と対応について問う。
町長 農業施設（ハウス）や倉庫等の被害を確認している。

また、白ネギの葉折れが生じている。今後、詳細な被害状況を確認し、県の復旧予算と併せ、個別に復旧支援をしていきたい。

人口減少対策

Q 妊娠、出産、子育て世帯への支援策について

A 町民との意識共有で支援を充実したい

背景

町も様々な人口減少対策を講じているが、歯止めがかかっていない。

板井

国の施策である、伴走型子育て支援について、町の対応を問う。

町長

国の伴走型とは妊娠時から出産、子育てにおいて、子育て家庭に寄り添う支援策である。町では既に子育て支援センターニューボラを設置し、対応してきた。今後、夫婦が子育てに参加しやすい仕組みづくりを推めたい。

板井

現在の事業の見直しと町民との意識共有の必要性について問う。

町長

出会いのきっかけとなる結婚支援を充実させたい。広く町民と意見を聞く場を設け、意識の共有をはかり、子育て支援の更なる充実で、人口減少を最小限に収めたい。



発達障がいの可能性がある児童生徒

Q 学校内・学校外での教育指導は

A 保護者に適切な情報提供をしていく

仲田

当町の児童生徒の実態について。

教育長

昨年12月、文部科学省より、公立小・中学校の通常学級で発達障がいと推定される児童生徒の割合が8.8%であったとの調査結果が発表された。南部町でもそれとほぼ同じ約8.75%と把握している。この数値は、医療機関を受診し、医療の診断、診察、助言によるものである。

仲田

学校内での支援体制はどうなっているのか。

教育長

児童生徒の障がいの状況やニーズを把握し、専門的な助言を受けながら個別の教育支援計画や指導計画を作成し、適切できめ細やかな指導支援を行っている。

仲田

地域での取り組みはどうなっているのか。

教育長

発達障がいのある児童生徒は、強いこだわりや衝動性、対人関係を調整することの苦手さがあるなど、それぞれの特性があることから、地域の方々には、その個々の特性を理解いただくことが大切である。そのため、「コミュニティ・スクールの取り組みを通じて発達障がいのあるなしにかかわらず、子どもたちと地域の方々とのふれあいの機会を増やしていきたい。発達障がいを含め、特別な支援を要する児童生徒の放課後の居場所として、放課後児童クラブや放課後等デイサービスがあるので、子育て支援課・福祉事務所と連携して保護者の方に適切な情報提供を進めていく。

西伯病院の今後の経営方針

Q コロナ後を見据えた病院経営は

A 経営強化プランの目標を確実に達成する



仲田 司朗 議員



仲田

4年度の経営状況はどうなっているのか。

病院管理者

長引く新型コロナウイルスの影響による受診控えや人口減少といった構造的な要因により、患者数の減少傾向は続き、病院事業の柱である医療収益の増加が見込めない状況が続いている。加えて、昨今の電気料金、諸物価の高騰などで医療費用の増加により決算見込みは赤字となる見込である。

仲田

地域包括ケアシステムを構築する重要な地域の病院として、在宅医療に今以上に力を入れていく考えはないのか。

病院管理者

入院機能を持つ西伯病院

病院管理者

経営強化プランの中で、今後、

仲田

介護療養病床から介護医療院に転換する今後のスケジュールは。

病院管理者

独居や高齢者のみの世帯が増加し、在宅でみとりや介護が困難な住民の方々が増えてくること予想される。そのために介護医療院を新しく整備し、町民の皆様にとって住まい機能を持った施設が病院の中にできるという安心感を提供したい。令和5年度中に転換を図りたい。

物価高騰対策

Q 水道料金の引き下げの継続を
A 町単独での引き下げの継続は無理がある



た。町予算年間60数億円のなかでの負担になるが、町民に喜ばれていることについては、積極的に取り組むべきではないか。

町長 これまでやってきた水道料金の基本料の減免は、その財源補填があるという前提でやってきた。今後、経済対策等有効な支援があった場合には考えることはあるかもしれないが、一般財源を投下し、町単独で続けるには会計上は無理がある。

町長 物価高騰により水道事業でも動力費、修繕費の大幅な増加となっており、水道会計は厳しい状況が続いている。今後も、老朽管更新事業に係る費用増加もあり、水道料金の基本料金減免の継続は現在のところ考えていない。

町長 物価高騰により水道事業でも動力費、修繕費の大幅な増加となっており、水道会計は厳しい状況が続いている。今後も、老朽管更新事業に係る費用増加もあり、水道料金の基本料金減免の継続は現在のところ考えていない。

町長 物価高騰により水道事業でも動力費、修繕費の大幅な増加となっており、水道会計は厳しい状況が続いている。今後も、老朽管更新事業に係る費用増加もあり、水道料金の基本料金減免の継続は現在のところ考えていない。

町長 物価高騰により水道事業でも動力費、修繕費の大幅な増加となっており、水道会計は厳しい状況が続いている。今後も、老朽管更新事業に係る費用増加もあり、水道料金の基本料金減免の継続は現在のところ考えていない。

町長 物価高騰により水道事業でも動力費、修繕費の大幅な増加となっており、水道会計は厳しい状況が続いている。今後も、老朽管更新事業に係る費用増加もあり、水道料金の基本料金減免の継続は現在のところ考えていない。

学校給食の無償化

Q 学校給食法の国の解釈をどうとらえるか
A 町が給食費を補助することは禁止していないと解釈



ということだが、前段として自治体の財政規模に違いもあり一律に考えるのは難しい。

真壁 昨今の物価高騰はこれまでの比ではない。緊急の支援策が必要だ。この間全国で250を超える自治体が「学校給食の無償化を実施している。義務教育で最大の負担となっている給食費の無償化が子育て世代の応援策だ。実施を求めて質問する。

町長 同条は経費の負担を明らかにしたものであるが、保護者の負担を軽減するために設置者（町）が保護者に学校給食費を補助することを禁止したものでないという解釈をしていくことは認識している。

町長 同条は経費の負担を明らかにしたものであるが、保護者の負担を軽減するために設置者（町）が保護者に学校給食費を補助することを禁止したものでないという解釈をしていくことは認識している。

町長 これまでやってきた水道料金の基本料の減免は、その財源補填があるという前提でやってきた。今後、経済対策等有効な支援があった場合には考えることはあるかもしれないが、一般財源を投下し、町単独で続けるには会計上は無理がある。

町長 物価高騰により水道事業でも動力費、修繕費の大幅な増加となっており、水道会計は厳しい状況が続いている。今後も、老朽管更新事業に係る費用増加もあり、水道料金の基本料金減免の継続は現在のところ考えていない。

町長 物価高騰により水道事業でも動力費、修繕費の大幅な増加となっており、水道会計は厳しい状況が続いている。今後も、老朽管更新事業に係る費用増加もあり、水道料金の基本料金減免の継続は現在のところ考えていない。

町長 物価高騰により水道事業でも動力費、修繕費の大幅な増加となっており、水道会計は厳しい状況が続いている。今後も、老朽管更新事業に係る費用増加もあり、水道料金の基本料金減免の継続は現在のところ考えていない。

町長 物価高騰により水道事業でも動力費、修繕費の大幅な増加となっており、水道会計は厳しい状況が続いている。今後も、老朽管更新事業に係る費用増加もあり、水道料金の基本料金減免の継続は現在のところ考えていない。

町長 物価高騰により水道事業でも動力費、修繕費の大幅な増加となっており、水道会計は厳しい状況が続いている。今後も、老朽管更新事業に係る費用増加もあり、水道料金の基本料金減免の継続は現在のところ考えていない。

町長 物価高騰により水道事業でも動力費、修繕費の大幅な増加となっており、水道会計は厳しい状況が続いている。今後も、老朽管更新事業に係る費用増加もあり、水道料金の基本料金減免の継続は現在のところ考えていない。

真壁 完全無償化をした場合の町負担額はいくらか。
教育長 約4400万円の試算額になる。

真壁 「学校給食費の無償化は予算の1%以内」と言われているが、町では1%を切っている。学校給食は食育としても位置付けられている。要はお金の使い方ではないか。

真壁 「学校給食費の無償化は予算の1%以内」と言われているが、町では1%を切っている。学校給食は食育としても位置付けられている。要はお金の使い方ではないか。

配布を行ってきた。事業者については金融機関から融資を受けた際の利子補助を行っている。

町長 たまにスーパーで買い物をするたびに物価のうなぎ上りは私も承知している。町民のくらしが厳しいというはよくわかる。しかるべき根拠がある時期には、しっかりと町民のくらしを支えることに予算を投下したいと思う。今はそのような状況にないということだ。

町長 たまにスーパーで買い物をするたびに物価のうなぎ上りは私も承知している。町民のくらしが厳しいというはよくわかる。しかるべき根拠がある時期には、しっかりと町民のくらしを支えることに予算を投下したいと思う。今はそのような状況にないということだ。

マイナンバーカード

Q 紙保険証をなくさないで
A 資格確認証が発行される予定

町長 令和3年10月からマイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになっていく。現行の健康保険証は令和6年の秋に原則廃止となるが、カードを取得されていない方などについては、新たに発行する資格確認証で確認することが提案されている。

町長 令和3年10月からマイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになっていく。現行の健康保険証は令和6年の秋に原則廃止となるが、カードを取得されていない方などについては、新たに発行する資格確認証で確認することが提案されている。

町長 国に対して「今やこの給食の問題というのは国が面倒を見る義務教育の必要経費だ」と町村会で論議し要望している。町でできないかということだが、提案していない議案の中です。

町長 国に対して「今やこの給食の問題というのは国が面倒を見る義務教育の必要経費だ」と町村会で論議し要望している。町でできないかということだが、提案していない議案の中です。

保育園の民間移管

Q 一般財源が入っているか
A 地方交付税は試算している

真壁 民間移管をすれば保育士の待遇が良くなるのか問いたい。

町長 今「伯耆の国」への指定管理料が約1億7千万円だがこれには公定価格プラス町の一般財源が入っているのではないかと問いたい。

町長 令和3年度で保育園に係る地方交付税は約1億2500万円、各園の配分ではすみれ約4千万円、ひまわり2300万円、さくら2500万円、つくし3600万円と試算している。

真壁 さくら、つくしで6100万円だ。伯耆の国に1

くらしを応援するという町の姿勢を示す意味でも取り組んでいきたい。

町長 たまにスーパーで買い物をするたびに物価のうなぎ上りは私も承知している。町民のくらしが厳しいというはよくわかる。しかるべき根拠がある時期には、しっかりと町民のくらしを支えることに予算を投下したいと思う。今はそのような状況にないということだ。

町長 たまにスーパーで買い物をするたびに物価のうなぎ上りは私も承知している。町民のくらしが厳しいというはよくわかる。しかるべき根拠がある時期には、しっかりと町民のくらしを支えることに予算を投下したいと思う。今はそのような状況にないということだ。

町長 令和3年10月からマイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになっていく。現行の健康保険証は令和6年の秋に原則廃止となるが、カードを取得されていない方などについては、新たに発行する資格確認証で確認することが提案されている。

町長 令和3年10月からマイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになっていく。現行の健康保険証は令和6年の秋に原則廃止となるが、カードを取得されていない方などについては、新たに発行する資格確認証で確認することが提案されている。

町長 国に対して「今やこの給食の問題というのは国が面倒を見る義務教育の必要経費だ」と町村会で論議し要望している。町でできないかということだが、提案していない議案の中です。

町長 国に対して「今やこの給食の問題というのは国が面倒を見る義務教育の必要経費だ」と町村会で論議し要望している。町でできないかということだが、提案していない議案の中です。

真壁 民間移管をすれば保育士の待遇が良くなるのか問いたい。

町長 今「伯耆の国」への指定管理料が約1億7千万円だがこれには公定価格プラス町の一般財源が入っているのではないかと問いたい。

町長 令和3年度で保育園に係る地方交付税は約1億2500万円、各園の配分ではすみれ約4千万円、ひまわり2300万円、さくら2500万円、つくし3600万円と試算している。

真壁 さくら、つくしで6100万円だ。伯耆の国に1

インボイス制度 Q 食材会議への注文が減るのでは A 会員に対して指導していく



背景 JA以外に米を出荷している農家の方から「10月以降にインボイス制度が始まったら、インボイスが発行できないのなら、消費税分の値引きを求められた」と聞いた。

町長 インボイス制度の対象となる事業者は売り上げが1千万円を超える事業者であり、食材会議は該当しないので登録はしない。
食材会議の取引先でインボイスを必要とする事業者はあるので、食材会議の会員に対してそれぞれ指導していく。

高校生の通学費 Q 児童手当をひろげるべき A 答弁は差し控える

背景 今年の大雪でバス通学ができなくなり、何日間か自家用車で送迎をしたが大変だった。クラブ活動をする下校時間が不規則になるためどうしても自家用車で送迎が必要になるがガソリン代が高くなって大変だと聞いている。

加藤 これら不明の増税が南部町民にどのような影響を及ぼすか。
町長 防衛費増額の財源は国で検討、論議がされている。南部町民にどのような影響があるのか具体的な示されていないので、この場での発言は控える。

アフターコロナ施策 Q 打って出るコロナ施策が必要と思う A 地域コミュニティと地域経済を再生したい



背景 新型コロナウイルス感染症が流行し南部町のいろいろな施策が止まった。
主にどのような施策が止まったのか、または、今後はウィズコロナやコロナに打ち勝つ施策が必要な年だ。

細田 特に、新型コロナウイルス感染症が第二類から第五類に分類された後の対応が必要だ。
医療関係では西伯病院、教育関係では小学校、中学校、保育園での対応はどうなっているのか。

町長 これまでの対面型の行政から非対面の行政への転換で職員と住民とのコミュニケーションが薄れた。中でも地域振興協議会や集落の総会は書

面決議となり、またウクライナ問題で燃油等の高騰などで地域経済、観光面でダメージを受けている。
本年度中にはコロナ禍で弱ったコミュニティ、地域経済を再生したいと考えている。
コミュニティの再生は福祉計画を実施すること、「テクノロジー役場」を実施し新たなつながりを創造したいと考える。
経済の再生はローカル電子マネーを導入し、地域循環型経済、住民活動が地域貢献、地域経済に資する仕組みを構築し、地域全体の活性化を図っていく。
地方への関心が高まっている中で、緑水湖周辺エリアを拠点にサテライトオフィス、ワーケーション、企業研修など誘致を図るとともに、フルーツロード構想により果樹産地の再生と、果樹の町としてのブラン

自家用車での通学には補助がない。ガソリン代の補助が必要だと思うが、中には自転車通学をしている高校生もいる。

加藤 高校生の通学を公平に補助するには児童手当を現

増税 Q 南部町民への影響は A 具体的に示されていないので発言は控える

背景 2023年の国家予算は1兆14兆3812億円。前年比6.3%増で過去最高の増加。一般会計増額分の6.8兆円の内防衛費の占める割合は約70%。自民党税制調査会は防衛費増額の財源を復興特別所得税の一部転用、法人税、たばこ税の増税を了承した。ただし、増税開始時期は不明確。東日本の復興はまだ終わっていない。

町長 復興はまだ終わっていない。原発事故が原因で地元に戻れない人がいる中で、復興特別所得税の転用はあまりにもひどい。
また、防衛費を5年間で43兆円増やす計画があるが26兆円は今の予算。残りの17兆円の内

①3兆円は歳出改革。②3.5兆円は決算剰余金の活用。③4.6兆円は埋蔵金。④2.5兆円は防衛力整備の水準達成のための工夫。増税分は不明のままである。

加藤 これら不明の増税が南部町民にどのような影響を及ぼすか。

町長 防衛費増額の財源は国で検討、論議がされている。南部町民にどのような影響があるのか具体的な示されていないので、この場での発言は控える。

ディングを図り、新たな誘客をプロモーションしていく。

病院事業管理者 西伯病院としては、今後

(新型コロナウイルス感染症が第二類から第五類に分類された後も)感染拡大が生じ得ることを想定して、重症化リスクの高い方を守ることを念頭に必要な感染対策を講じていく。

教育長 第五類移行後の教育活動の大前提は、鳥取型新しい学校生活様式や鳥取県市町村立学校用新型コロナウイルス感染予防ガイドラインの改訂である。
改訂されるガイドライン等を遵守しつつ対応していく。

南部町議会議員で予算委員会調査

3月議会開催中に、予算審議にかかわる2カ所の視察へ行きました。

1カ所は緑水園の現在改修中のコテージと研修館。もう1カ所は令和5年度の新規事業の中で規模の大きい「農地耕作条件改善事業」（フルーツロード構想）の現地になる天王原果樹団地と五色ヶ丘果樹団地です。



改修中のコテージ



再生予定の五色ヶ丘果樹団地



4. 公共施設の整理をされたい（総務課、産業課）

(1)現在、手つかず或いは投げっぱなしの公共施設が見受けられる。早急に公共施設の存続か廃止か、または 地域への移譲かなど方向性を出すこと。

回答 公共施設等総合管理計画は、令和3年度末に改定を行いました。存続、統合、廃止に向けて関係機関や地元と協議を進めていく。
緑水湖の湖面利用（ボート）は、管理運営体制の再構築が必要であり、緑水湖周辺施設の利活用に合わせ総合的に検討する。



スワンボート

(2)存続を決めた施設は、適正な修繕等を実施し、安全に使用できるように維持管理を徹底すること。

回答 施設の修繕は、毎年、各担当課が点検を行い、優先順位をつけ、年次的に予算化する。

5. 地域内経済の循環の活性化を図る（企画政策課）

(1)町民のお金が町内で回るようにすること。町商工会に加盟の183事業者（会社や個人事業主、（大工さん、左官さん等））の紹介やPRを広く行い、町内事業者へ仕事が発注となるシステムを構築すること。

回答 商工会とローカル電子マネー導入準備委員会を設置し、キャッシュレスの促進としてカードやアプリを活用し現金をチャージして、電子マネーとして町内事業所で利用することで、町民のお金が町内で回る仕掛けを検討している。

(2)小規模工事の商工会への依頼については、工事契約額を30万円未満から100万円に拡大することを求める。

回答 工事契約額を30万円未満から100万円に拡大することは、商工会の工業部会で検討をする。

6. 町道認定（建設課）

(1)町道認定の基準を改定することを求める。

回答 町道認定の2戸以上の基準は、なくす。
生活基盤の道路として利用がある全幅2m以上の道路。
当該地域からの認定要望があること。



金山集落の道路

令和5年度 町政に対する要望事項への回答

1. 人口減少対策

(1)結婚から妊娠、そして出産まで手厚く支援することで、子どもを産み育てる気持ちを強くする。今回、国の補正予算の施策に上乘せし、ネウボラ子育ての南部町として特色ある施策を求める。

回答 子育て支援は、助産師、保健師、保育士、管理栄養士がチームとなって妊娠期から伴走型の支援を実施する。

(2)人口減少により集落維持が困難になってきている。県道や集落間の道路の草刈り作業等が出来なくなりつつあるため、早急に対策を求める。

回答 「南部町ふれあい道路サポート事業」を活用していただきたい。

2. 農業対策（産業課）

(1)生活が成り立つ農業にすること。

回答 農業再生協議会を通じて高収益作物の作付を奨励し農業所得の向上に繋がる取り組みを推進する。収入保険等の加入促進に取り組む。

(2)離農を防ぐことにより耕作放棄地をださない「汗かく農業者支援事業」の次の一手の施策を求める。

回答 法人や集落営農による作業集積型の農業を推進し、生産効率の高い農業経営体を育成する。
家族農業等の小規模な農業経営についても所得安定につながるような基盤整備や栽培技術の支援を行う。
中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金などの活用支援を行う。

(3)米の買取価格が戻らない。肥料、飼料の高騰対策として、国の支援策が複雑すぎて小規模農家にとって取り組みにくいいため、町の独自の支援策を求める。

回答 継続して国や県と連携し、生産目標の達成に取り組むことで米の需給安定と価格の安定に取り組む。
生産費の改善は、肥料や飼料等生産費の高騰による影響を受けにくい生産方法の導入支援について、JA等生産組織や国、県と連携して、対策に取り組む。

3. ため池の防災対策（総務課、産業課）

(1)南部町では、防災重点ため池の改修整備工事を行うと受益者負担が発生するが、関係農家が著しく減少しつつあり、受益者負担が厳しい問題となっているため、この対策を求める。

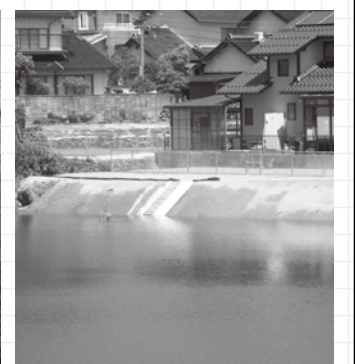
回答 南部町内には、56ヶ所の防災重点ため池がありますが、改修整備工事を行えば受益者に2%の負担が必要となります。他市町村のように、受益者負担の軽減を検討します。

(2)現在、放置されたため池があり、水害災害等でも危険である。町主導で、ため池の管理の徹底を図り、存続か廃止か決定し、廃止の場合は、埋め立てや堤を開削して危険防止を図ることを求める。

回答 南部町内の放置されたため池を、管理主体を町主導にすることは困難です。
産業課、池管理者と連携して水災害防止を図る対策を行います。



工事完了後



現在

東町奥堤池



西本 春菜さん (南部町在住)

にしもと はるな
西本 春菜さん

プロフィール

ダンサー名「HALUNA」さんは、スポnetなんぶのダンス教室で子どもさんから大人までそれぞれのストリートダンス教室でダンスインストラクターをしている。

今年2月、マニラで開催された世界大会「BODY ROCK ASIA」に出場。山陰を拠点に活躍するダンサー。

Q ダンスとの出会いは

A 私は踊ることが好き。踊っている時は、自由に表現できる最高の瞬間だから。

小学校4年の時、スポnetなんぶにダンス教室がある事を知りました。ダンスインストラクターの9 Bin先生のありのままに踊るフリースタイルに影響を受け、自分らしく踊る事の楽しさを知りました。さらに技術を磨き、ポテンシャルを高めるため、9 Bin先生が設立したダンススタジオに就職しました。

ダンスを踊っている時は、辛いことも忘れることができます。ダンスは、私にとってライフワーク。人生そのものです。



発表会にて 左「HALUNA」さん



イベントリハーサルの様子

Q 世界大会出場で得たものは

A 今年の2月、ストリートダンス世界三大会の一つ「BODY ROCK ASIA」がマニラで開催されました。日本から選抜された2チームの中に、出雲でレッスンしている「studio I AM」フロクラスメンバーが選ばれました。

初めての世界大会。作品の振り付けを任されたので、その重圧ですごく緊張しました。

世界中のダンサーが披露するオリジナルパフォーマンスをみて、「すごい。これが世界レベルなのか」目の前で繰り広げられる見たこともないハイレベルなパフォーマンスに圧巻でした。

その時、私の中で「ダンスの本場、ロサンゼルスにいきたい。私にしかできないオリジナルパフォーマンスを確立したい」そんな気持ちがより強くなったのです。

ダンスは踊る事で表現するエンターテインメント。世界大会はさらに上の高みを目指す大きなきっかけとなりました。

「HALUNA」さんからメッセージ

ダンスに興味をもっている方へ、一緒に楽しく踊りましょう。

問い合わせ先：スポnetなんぶ TEL 0859-66-5400

自治功労表彰会



写真は3月議会中に行われた伝達式の様子です。 亀尾共三議員(左) 景山議長(右)

亀尾共三議員は鳥取県町村議長会から町村議会議員として27年以上在職し功労のあった者として自治功労表彰をうけられました。

議会活動日誌

1月		会議・行事
5	木	令和5年度町政に対する要望会
8	日	南部町消防出初式 南部町成人式
13	金	広報常任委員会①
20	金	広報常任委員会②
22	日	令和4年度浄化槽トップセミナー鳥取 住民との意見交換会 若者×議員「自分・町・未来を語る会」
30	月	鳥取県西部町村議会議長会連絡会 鳥取県西部広域行政管理組合議会臨時会
31	火	広報常任委員会③

2月		会議・行事
2	木	南部箕蚊屋広域連合議会運営委員会
7	火	西部広域行政管理組合議会先進地視察 議会運営委員会
13	月	全員協議会 令和5年度町政に対する要望回答会
14	火	鳥取県後期高齢者医療広域連合議会定例会
16	木	南部町・伯耆町清掃施設管理組合議会定例会
17	金	鳥取県町村議会議長会定期総会
20	月	南部箕蚊屋広域連合議会定例会
22	水	鳥取県西部広域行政管理組合議会定例会 日本海政経懇話会2月例会

3月		会議・行事
2	木	定例議会 議会運営委員会 全員協議会 本会議
3	金	定例議会 本会議
6	月	定例議会 一般質問
7	火	定例議会 一般質問
8	水	定例議会 一般質問
9	木	常任委員会
10	金	常任委員会
13	月	常任委員会
14	火	常任委員会
15	水	常任委員会
16	木	常任委員会
17	金	常任委員会
20	月	定例議会 議会運営委員会 全員協議会 本会議
22	水	常任委員会 定例議会 議会運営委員会 全員協議会
23	木	定例議会 本会議
27	月	鳥取県西部町村議会議長会連絡会
30	木	日本海政経懇話会3月特別例会

金華山

(標高354m)
南部町八金



古くから修験道の行場とされてきた金華山。遠景からすれば頂上は比較的なだらかだが、凝灰角礫岩からなるこの山の頂上付近には岸壁やそびえ立つ巨岩があり、急斜面や尾根が発達する変化に富んだ地形となっている。全体的には高木層にスダジイが多く、大木が混じる照葉樹林が山頂直下まで続いている。絶景と合わせて周辺の史跡も楽しめる。



東長田財産区管理委員会
(左から2番目) 生田 清 会長



(提供) 米子市和田町「散歩の会」山頂での一コマ

少年期回顧録

東長田財産区会長 生田 清

金華山は、南部町八金集落の南東に位置する354mの小山である。険しい岩山であるが、山頂に熊野神社を頂く。

古来から八金集落の人たちは、権現山と呼び親しみを込めて折に触れて大人も子供も登山して参拝した。八金集落では、節目節目で当宿が交替でご馳走をつくり直会を楽しんできた。特に昭和30年代までは、八金集落の子供たちはこれを楽しみにしてきた。今思えば集落の貴重な交流の場であった。八金の人たちは、権現山籠りと呼んで、親しみを込めて参拝してきた。

また、八合目くらいの山腹には伯耆札所2番の八国寺のお堂があり、堂中に1.7mの十一面観世音立像を安置し現在も信仰をつないでいる。時代は移り、八金も少子高齢化が進み権現山の管理も困難を極めているが、八金集落の人たちの権現山への思いは、変わることがないと強く願っている。

あとがき

前回の号で「議会だより」に対するアンケートをとりました。

期間は3月1日から31日までの一カ月間でした。アンケートへのご協力ありがとうございました。

アンケートの告知が不十分であったことから回収できた数が少なく恥ずかしい限りです。

回収できたアンケート結果は概ね、現在の「議会だより」を肯定的に考えておられるものでしたが、とにかく、絶対数が少ないので、実際のところはどうなのかは判断に迷います。

しかし、前向きに考えて、今回のアンケートでいただいたご意見は、これから先、議会だよりを編集して行く上で役立てていきます。

これからも「なんぶ議会だより」をよろしく願います。

(加藤)

広報常任委員会

委員長

副委員長

委員

加藤 学
塔田 光雄
景山 浩
板井 隆
白川 立真
長束 博信
仲田 司朗
荊尾 芳之